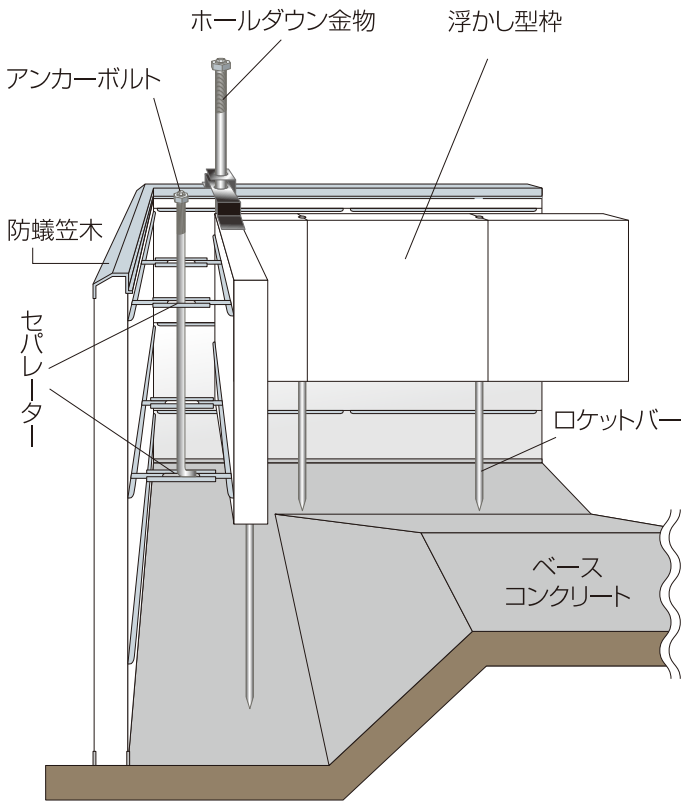


概要



特徴1 工期短縮

従来の鋼製型枠とタイト・モールド 施工工程の比較

施工工程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
従来の鋼製型枠	遣り方	捨てコン	墨出し	配筋	外側型枠設置	設備配管	耐圧コン打設	養生	型枠バラシ	中回墨出し	立ち上がり型枠設置	立ち上がりコン打設	レベラー	養生	型枠バラシ	断熱工	防蟻処理	片付け運搬	埋め戻し
タイト・モールド	遣り方	捨てコン	墨出し	配筋	型枠設置	設備配管	埋め戻し	コンクリート打設	レベラー										

特徴2

輸送エネルギー削減

ポンプ車 2回 → 1回 型枠バラシ回収不要



特徴3

労働環境改善

重量物作業 → 軽量物組立 バラシ回収手間不要



特徴4

工数削減

断熱工事同時施工



特徴5

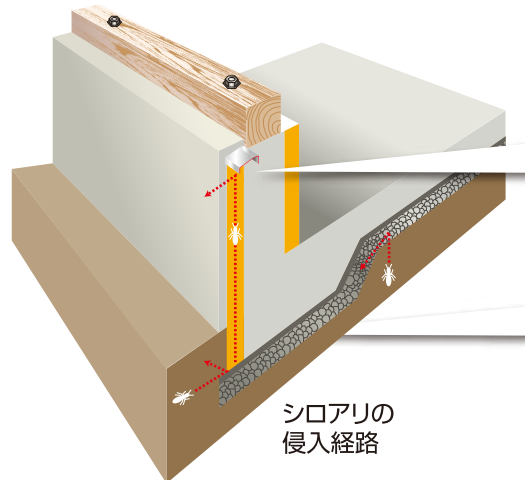
コストパフォーマンス

リース損料等形の残らない物への支払いから、価値ある物や機能を家に残す方向へ



特徴6 耐久性向上

防蟻笠木とホウ酸入り断熱材による2重の防蟻対策
 一体打ちによる打ち継ぎ部からの白蟻侵入の防止
 断熱材で覆う事で基礎の酸化劣化を抑え耐久性向上に貢献



アルミ製防蟻笠木



ホウ酸混入断熱材



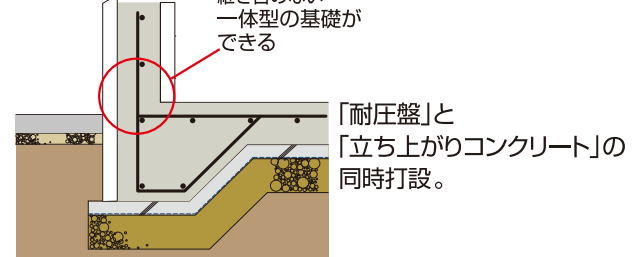
提供: AFM社

特徴7 強度向上

打ち継ぎ部のコールドジョイントを無くし強度低下要因を排除
 一体打ちにより打ち継ぎ部からの水の侵入を防止

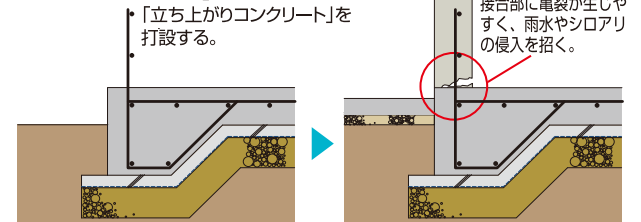
タイト・モールド工法のべた基礎(一回打ち)

〈図-1〉



一般のべた基礎(二回打ち)

〈図-2〉



特徴8

環境負荷低減

蟻害防止のための土壌への薬剤処理等を排除